

みんなの学校

-地域とともにある学校づくり・まちづくり-

令和5年度
蒲郡中学校区
「学校運営協議会」だより
第3号
令和6年2月21日発行

蒲中学区学校運営協議会の使命 及び

令和6年度蒲中学区四校 学校経営方針 承認

子どもたちの未来は
このまちの未来

蒲郡市地域学校共育推進プラン

第3回蒲中学区学校運営協議会報告

2月17日（土）に第3回蒲中学区学校運営協議会が開催されました。

【第3回学校運営協議会】

- 1 はじめのことば
- 2 会長あいさつ
- 3 代表校長あいさつ
- 4 経過報告
- 5 協議
 - (1) 学校評価アンケート結果と分析
 - (2) 蒲中学区CSの目的と使命
令和6年度各学校経営方針
 - (3) その他
- 6 熟議
「令和6年度に
各学校で取り組みたいこと」
- 7 連絡
 - (1) お礼
 - (2) おわりのことば



【廣中協議会長の言葉】

今回の協議会は以下の2つの議案を審議しました。

- ・令和5年度学校評価アンケートの結果と分析について
- ・蒲中学区CSの使命と令和6年度学校運営方針について



【代表校長挨拶】 一本日の協議会のポイント

先日、蒲郡中学校で生徒総会、次年度の前期生徒会役員立ち会い演説会が行われました。前期もそうだったのですが、生徒たちの語りのキーワードの一つに「地域との連携」「地域に愛される誇り有る蒲中」といった「地域」という言葉が多く語られました。地道に地域の皆様と協働した学びの場や繋がりをつくってきた一つの表れだと感じています。

さて、年間3回予定しました学校運営協議会も本日が最後となります。



本日は「令和6年度の学校運営の基本方針の承認」を協議題の一つにさせていただきました。今後の蒲中学区の学校づくり・地域づくりの基盤となる「蒲中学区CSの目標」、及び、この基盤に基づき作成された蒲中、蒲南、蒲東、竹島の4校の「令和6年度の学校経営方針」を審議していただきます。

【学校評価アンケートについて】

【中学校】

■特に肯定的評価の高かった（8割）項目

- ・「学校が行くのが楽しい」90%
- ・「授業の内容がよくわかり楽しく学習している」87%
- ・「蒲郡中学校が好きである」92%
- ・「学校の規則を守っている」97%
- ・「授業では課題の解決に向けて自分で考え自分から取り組んでいたと思う」82%
- ・「地域や学校ではいさつがよくできている」84%
- ・「困ったことや悩み事を相談できる先生や友だちがいる」93%
- ・「先生はあなたの良いところを認めてくれていると思う」91%
- ・「学校内は安全に生活できるようになっている」97%

また、8割には満たないが、「自分にはよいところがあると思う」が68%から76%に伸びており、自己肯定感の高まりを感じる。これは、「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」や「家人と進路など将来のことについてよく話す」といった日頃の大人（教師や親）のかかわりの成果の現れと分析できる。

ただ一方、「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している」についてはあてはまる生徒が6割程度と、失敗を恐れて力を発揮できないいる生徒が多くいることが伺える。これは、中学校の保護者アンケートでも同じ結果だった。

成功体験はもちろん、失敗を乗り越える経験も小さなうちから積み重ねる必要を感じる。大人の行き過ぎた「転ばぬ先の杖」からの転換を図りたい。

【小学校】

■小学生は、【よくあてはまる】と回答した割合の高かった項目

※小学校は全体的に肯定的評価が8割を超えている

- ・「いろいろなことを話したり、遊んだり、相談できる友だちがいる」
- ・「地域の方との勉強や活動は楽しい」
- ・「友だちにやさしくしている」
- ・「そうじや当番の仕事をしっかりやっている」



【学校評価アンケート結果と分析について説明する遠山校長】

ここからは、多くの児童が、友だち関係が良好で、地域の方とかかわりながら活動することに喜びを感じていることが分かる。また、係や当番など決められたことは、やり遂げようとしている様子も伺える。

ただ、「自分から元気よくいさつしている」「進んで自分の考えを発表している」「困ったことがあつたら先生に相談しようと思う」「自分によいところがあると思う」は、それに比べ低く、自分を表現することに抵抗感があり、例えば「間違えたらはずかしい」「大きな声を出すのが苦手」「自信がもてない」と感じている子が一定数いると考えられる。これらを少しでも高めて中学校に進学させることが課題である。

また、これら両者を合わせて考えてみると、「決まった友だち・自分に都合のよい人」にはかかわるが、自分から新しい人やことを切り開いていくことに弱さがあり、狭い人間関係の中で生活しており、視野が広がりにくいという実態も見えてくる。

そこで考えられる支援は、アンケートから分かるように「人とかかわりながら学ぶことに楽しさを感じている子どもたち」だからこそ、

人とかかわる授業や活動をさらに取り入れ、意図的に体験活動を進めることで、視野が広がり「いさつ、発表、相談、自己肯定感の向上」が見込まれると考える。地域学校協働活動を軸に、子どもの発想や判断を大事にし、子ども自ら質問したり、交渉したり、活動したりする学びを積極的に展開していきたい。

【保護者】

保護者のアンケートからは、「学校は地域に開かれた学校づくりに取り組んでいる」「学校は地域でまちぐるみで子どもを育てていくことが大切である」への肯定的評価が増えており、

地域で子どもたちを育てていく必要性や、その成果を感じておられる方が増えている。

【蒲中学区CSの使命】 学区の大人がめざす子ども像

「次代の地域社会を創る主体的で創造力あふれる児童・生徒」を「学校と地域・家庭がチームとなって育てる」をこのCSの目標としました。

★学校は「教育課程」という手立てを駆使して、自律・自立を目標とした学校生活を創り、地域に飛び出す児童生徒をめざします。

★地域・家庭は、公民館や地域学校協働活動を窓口に、公民館、企業、まちづくり等団体、総代会等が子どもと地域住民との活動を生み出し、子どもの学びの場を創り出します。

さらに、この考え方や方向性は、チームである蒲中学区の人が繋がる場を生み出し、令和6年度以降の学校づくり、地域づくりの基盤となります。

令和6年度
蒲郡中学校区CS目標

学校

教育課程

蒲郡中学校
蒲郡南部小学校
蒲郡東部小学校
竹島小学校

めざす児童生徒像

蒲郡中学校区CSの3つの使命 (チーム蒲中学区大人がともに目指すもの)

一地域と学校がめざす子ども像—

次代の地域社会を創る主体的で創造力あふれる児童・生徒を育てる

自分づくり

【自律・自立】

- ・学び続ける子、挑戦する子
(課題を自分でみつけ、解決に向けて
主体的に動き出す子)
- ・ありたい自分に向かって努力できる子
- ・困難に逃げずに向き合う子

友だちづくり

【尊重・受容】

- ・聞き合い、学び合いができる子
- ・仲間を認め、受け入れて
お互いに切磋琢磨できる子
- ・自分も他人も大事に(尊重)できる子

地域づくり

【協働・貢献】

- ・他と協働して新しい価値を創造できる子
- ・自分の住んでいる地域に誇りがもてる子
- ・地域の人、もの、ことと
積極的に関わろうとする子

令和6年2月17日決議
(学校運営協議会)

地域家庭

地域学校協働活動
学校が地域に、
地域が学校に

■自律・自立を目標とした学校生活

1) 自ら学ぶ、学び合う授業づくり

- ・「学び方」と「学ぶ意欲」を育む
- ・「主体的な学びの姿」を表出する
- ・「かかわる」ことで深まる学びを実現する
- ・授業において「聴き合う関係」を重視する
- ・学びを自覚する「ふりかえり」を重視する



■地域における学びの場づくり

1) 公民館が学校・子どもと繋がる

- ・公民館イベント・作品展示・学習室等
- 2) 企業が学校・子どもと繋がる



3) まちづくり等団体が、学校・子どもと繋がる

- ・クラフトフェア、山登りの会、モルック、花フル会
ホームエドウケーション、小江町カフェ等
- 4) 総代会が学校・子どもと繋がる



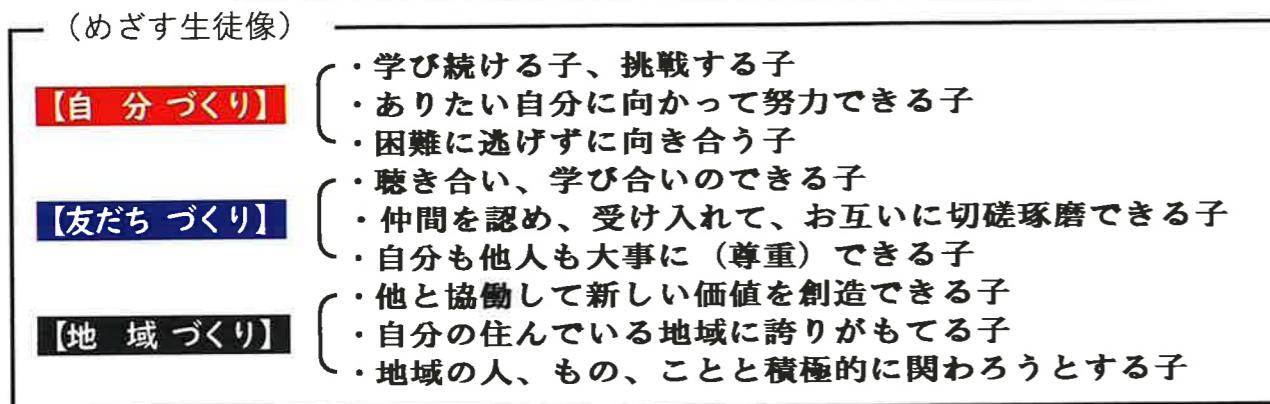
5) 地域課題で学校・子どもと繋がる

■大人が繋がる

- ・情報で繋がる
(コミュニティカレンダー、HPやお便り、参観日
や学校公開日等)
- ・公民館活動で繋がる
- ・総代会で繋がる
- ・PTA組織で繋がる
- ・あいさつ運動で繋がる

令和6年度 蒲郡中学校学校経営方針

(1)教育目標 「次代の地域社会を創る主体的で創造力あふれる生徒を育てる」



(2)経営方針

【自分づくり】「自ら学び、動き出す生徒を育成する授業づくり」

- ※「楽しい」「わかる」「充実感や達成感」「成長」「**感動：心が動く**」のある教育活動づくり
- ※「**生徒自身が主人公**」となる教育活動づくり

【友だちづくり】「“人”を大事にする仲間づくり」

- ※「命」「自分」「友だち」を大事にする姿勢を育む教育活動の推進や生徒とのかかわり
- ※「思い」や「願い」のキャッチボールを大事にする教育活動の推進
- ※「笑顔」あふれる学校づくり

【地域づくり】「地域に位置づいた学校づくり」

- ※「社会に開かれた教育課程」の作成と推進（「社会とつながる」授業や教育活動）
- ※「地域や日本、世界に貢献する」学校づくり（貢献は仲間づくりや支援に結びつく）

(3)重点活動



令和6年度 蒲郡市立蒲郡南部小学校 学校経営方針



令和6年度 蒲郡東部小学校 学校経営方針

蒲郡中学校区学校運営協議会（CS）
「次代の地域社会を創る主体的で創造力あふれる児童・生徒」
自分づくり「自律・自立」 友達づくり「尊重・受容」 地域づくり「協働・貢献」

【校訓】 『事に魂をこめよ』
【教育目標】『あたたかく（徳）たくましく（体）かしこく（知）』
～未来を心豊かに生きる子の育成～

【経営方針】

ア 人とのかかわりのなかで、思いやり・感謝・笑顔がいっぱいの学校をめざす
イ 子ども・保護者・教師が一つとなり、それぞれの持ち味が生きる学校をめざす
ウ 子どもも教師も心身ともに健康で、明るく元気で活きのある学校をめざす
エ 家庭や地域と連携・協働し、地域の方とともに豊かな心を育成する学校をめざす

【めざす子どもの姿】

- 【自分づくり】
興味・関心を大切にし、知恵と体力を磨くために、前向きに動き出す子
- 子どもの「問い合わせ」を大切にし、その解決に向けて主体的に動き出し、粘り強く追究できる授業をつくる。
- 目標を明確にし、仲間とともに運動を楽しみながら、苦しいことにも前向きに挑戦できる支援をする
- 【友だちづくり】
人とのかかわりのなかで、社会性を高め、温かく、思いやりのある子
- 自分や仲間の良さを認め合い、高め合える学級集団をつくる
- 仲間とのかかわりのなかで、あるべき姿（社会性）を振り返る場を大切にし、豊かな感性や思いやり、感謝の心を育む
- 【地域づくり】
地域活動や学習を通して、その良さを見つけ、地元に誇りがもてる子
- 地域の「ひと・もの・こと」を生かし、体験やふれあいを通した問題解決学習で、探究する力と地域に誇りがもてる心を育てる
- 地域の活動に参加できる場を設定し、主体的に動き出せる支援をする

『事に魂をこめよ』

- 【自分づくり】
○小小連携・小中連携
・体育大会、合唱の参観
・学習発表交流
○学習指導研究発表
・生活科
・総合的な学習の時間
○学習発表会
・保護者・地域の方の参観
・全校の参観
- 【友だちづくり】
○縦割り活動
・児童集会
・縦割り遊び
・掃除、放課の交流
○学校行事
・運動会
・マラソン、駆け足訓練
○アドジャンの実施
○卒業生を送る会
- 【地域づくり】
○体験活動（地域教材）
・昔遊び、町たんけん、みかん、防災、SDGs等
○各種ボランティア
(交通安全、読み聞かせ等)
○行事、授業公開
○通信・ホームページ
○PTAとの連携
○地域行事への参加

【竹島小学校 学校経営方針】

<地域と学校がめざす子ども像>

次代の地域社会を創る主体的で創造力あふれる児童・生徒を育てる



<竹島小学校 教育目標>

知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざし、明るく元気で実践力に富んだ子どもの育成

<竹島小のめざす子ども像>

自分づくり	友だちづくり	地域づくり
【学び合い】 生き生き伸び伸びと活動し、楽しく学ぶ子	【友だちとのつながり】 尊重と思いやりをもって、仲よくする子	【豊かさ】 地域とかかわり、心も体も元気な子

<本年度の重点努力目標>

1 主題的、対話的で深い学びをめざした授業づくり ・「人」・「もの」・「こと」のかかわりを重視した単元構想 ・地域の特色を生かした教材の開発 ・体験活動の重視 ・ICT機器の活用 ・対話・振り返りを生かす	1 仲間とかかわる活動の工夫 ・子ども主体の児童会活動 ・ボランティアにつながる委員会の設置 ・あいさつ運動の活用 ・委員会活動、児童集会 ・異学年たてわり活動 ・仲間とつくる学級・学年 ・子どもが参画する学校行事	1 地域学校協働活動の充実 ・府相公民館との連携 ・ハッピー畑の活用 ・竹島っ子ミニ発表会 ・各教科の授業支援 ・PTAとの協働 ・本の読み聞かせ ・児童作品の展示 ・授業での交流
2 特別支援教育の充実 ・その子のよさ、意欲を捉え、伸ばす教材・授業 ・発達を支えるアセスメント ・教師支援の専門性の向上	2 思いやの心を育む ・いじめ・不登校の早期発見、早期対応 ・S C、S S Wとの連携 ・道徳教育による人権尊重	2 地域とつながる活動の充実 ・地域、保護者への情報発信 ・保育園との交流 ・地元企業との出会い ・学区の体育祭 ・地区防災訓練
3 自己調整力を育てる ・今月の歌、読書、清掃活動に取り組む ・持ち物の整頓 ・健康管理の自覚につながる保健指導	3 コミュニケーション力を高める ・発達に合った話し合いの仕方、聴き方の工夫 ・互いの表現の仕方について知る、認め合う	3 蒲郡中学校区の連携 ・4校連絡会の活発化 ・小小連携の計画 ・O J Tによる教師力向上 ・地域活動参加の計画



【熟議】

二つの協議題を満場一致でご承認いただきました。

3回の協議会を経て、**【蒲中学区の「小中一貫型CSの使命・目標】** が生み出されました。そして、それを基盤とした **【蒲中学区4校の「令和6年度の学校経営方針】** が承認されました。(※前述資料)

皆様方には一年間の協議会委員を委嘱させていただいてます。一年間本当にありがとうございました。

次年度も引き続き、お願いする方には後日お声をかけさせていただきます。

今後とも、**蒲中学区の学校づくり・地域づくりにご理解とご協力、ご支援をお願いします。**

一年間、ありがとうございました。



これを受け、「令和6年各校で取り組みたいこと」を話題に、熟議が行われました。



【お礼】



令和5年度の学校運営協議会の話し合いは、本日が最後となりました。

教育委員会勤務時代に準備を進め、**令和2年度から**は蒲中学区をモデル地区として学校運営

協議会制度に基づく学校づくりの具体化をすすめてきました。

本年度から、皆様とともに学校運営協議会を立ち上げ、**蒲中学区の小中一貫型コミュニティスクール**がスタートしました。

この制度を支える**四校連絡会**も**4年間で25回**を数えました。

本日皆様にご承認いただいた「蒲中学区CSの方向性と具体的な方針」を、皆様とともに創り出すことができたことが大きな成果だと感じます。

ありがとうございました。

この方針が、**蒲中学区四校の学校づくりと地域づくりの合い言葉**として、浸透していくことを願っています。

・HP掲載

蒲郡中学校区学校運営協議会委員の皆様へ

<https://www.city.gamagori.lg.jp/site/gamagorichugakko/uneikyoushikai1.html>



蒲郡中学校「地域とともにある学校づくり」

<https://www.city.gamagori.lg.jp/site/gamagorichugakko/kyoudoukatusudou2.html>

